

にこにこ通信

第13号 2007. 1. 20 発行

験(げん)担ぎ

年が明けて、受験シーズンもいよいよ大詰め。合格するには実力がもちろん必要ですが、精一杯努力したら、最後は運を味方につけられるかどうかも大切。と言うわけで昔から、いろいろなげん担ぎが行われています。

まず言葉遣いには気をつけて。「落ちる」とか「すべる」とか受験生の前で口にしてはいけないとはよく言われることです。

食べ物では、「敵に勝つ」とビフテキとトンカツを食べるとか、粘り強くなるように餅、果物は伊予柑(いい予感)。

最近ではお菓子のメーカーが次々とげん担ぎの商品を発売しています。ブームになったの一昨年あたりから。キットカット(キット勝つ)を火付け役に、コアラのマーチ(コアラは寝ていても木から落ちないので)、カール(うカール)キシリトール(きっちり通る)、などがブームになりました。年々エスカレートしていて、パッケージを御守りのようなデザインの袋にしたり、合格を意味する「サクラサク」にかけて桜風味の商品を作って桜の花が印刷された箱に入れたり、縁起の良い紅白のパッケージにしたりと、各社工夫しています。お菓子のほかにも合格絵馬型のかまぼこや、おみくじ付きのお茶漬もあります。

二宮金次郎を祀る、日光市の報徳二宮神社では、五角形の「合格祈願箸」や「合格えんぴつ」を発売し、通信販売も行っています。(使いにくそうですけどね...) 試験会場が寒い時の対策にと持っていくのは、「落ちない」ように衣服に貼るタイプのもので、中でもコアラのイラストのついたメーカーのものが良いと口コミで広まっています。その他、縁起のよいのもとして「タコの置物」。なぜかわかりますか? タコは英語でオクトパス。つまり置くとパスすると言うわけです。

受験げん担ぎグッズのコーナーを設けているスーパーやコンビニもあって、売り場はとても賑やか。受験に関係のない方も購入していくようです。

そんな中、昨年から大阪の京阪電鉄では「すべり防止砂・勝利を砂ポート」を無料配布しています。雪などで電車の車輪が滑らないようにと、実際に線路にまいて使っている砂を小袋に入れたもので、昨年は8000袋が持ち帰られました。今年は、昨年持ち帰って合格した受験生が返した砂209袋分を「ご利益の砂」として混ぜたものを配布しているそうです。大津市の4駅(京阪石山・京阪膳所・浜大津・皇子山)で1月31日まで配布しています。



ゲン担ぎとはいっても、その多くはだじゃれだったりして、気分の問題だといえどもそれまでですが、つい買ってしまうのが、受験生や家族の心境でしょう。げん担ぎ商品でたまには気分転換をしながら、体調には注意をして、本番で実力を発揮してください。祈 合格!



風邪予防対策

健康あらかると

気温が低く空気が乾燥しているこの時期、風邪やインフルエンザの流行の季節でもあります。症状は似ているようでも、感染の仕方が違います



風邪は間接的な接触に注意

風邪をひいた人が咳やくしゃみをする時、気道からウイルス粒子を含んだ粘液粒子が空气中に飛び出します。それが付着した物に知らずに手を触れてそのウイルスを吸い込むことによって風邪が感染するのです。不特定多数の人が使うカラオケのマイクや受話器なども要注意です。

手を洗うときの落とし穴

知らず知らずのうちに、ウイルスが付いたものに触れている可能性があります。マメに手洗いをしてウイルスを洗い流しましょう。ただ、公共の場で手を洗うときには、洗面所のドアノブや蛇口の栓など、手に触れるものにはウイルスがすでに付着している可能性があります。風邪の感染予防のために手を洗うなら、外出先などでは、可能であれば、ノブを持たずにあけられるドアや自動水栓のところを選ぶなど、できるだけ手で触れずに手を洗えるとよいですね。

家庭に帰ったときの手洗いは、家に入る前に出来れば理想的ですが、難しいときは、家に入ったらずくに手を洗います。手を拭くタオルは家族で共用しないほうが無難です。



インフルエンザの予防

インフルエンザの予防は予防注射が有効ですが、100%かからないというわけではありません。(成人の場合で70~90%位) 流行してきたら注意は必要です。

インフルエンザはインフルエンザウイルスの**空気感染**でおこります。ですから、流行している時期にはなるべく人ごみを避けること。外出する時にはマスクをつけるようにしましょう。そして外出から帰ったら手や顔を洗ってインフルエンザウイルスを落としましょう。

インフルエンザウイルスは、乾燥した状態が好きです。特に暖房などでさらに部屋の中は乾燥しがちですので、湿度を保つようにしましょう。加湿器などを使うほか、タオルをぬらしてかけておくだけでもずいぶん違います。



風邪・インフルエンザとも体力が低下していると罹りやすくなります。バランスの取れた食事と睡眠を十分にとることを心がけましょう。

栃木弁講座

ふっかけ



風花のことをいいます。山に降っている雪や積もっている雪が、風で飛ばされてくるときに使います。「ふっかける」と動詞でつかうこともあります。

「ふっかけてきたねー」とか、「あ、雪だ!」「ふっかけだね。」のように使います

栃木は北部でも平地はあまり雪は降りませんが、北側には那須・塩原・日光など山々があり、そこから冷たい風が吹きおろしてきます。晴れていてもその山々から風と一緒に雪が飛んでくることがあり、そんな地方だからこそ生まれた言葉なのでしょうね。



かんたんレシピ ー味噌を使ってー

豚汁

冬の汁物の定番です



■材料■

豚薄切り肉 150g
 生姜 1かけ(薄切り)
 大根(いちょう切り) 80g
 ニンジン(乱切り) 50g
 ゴボウ(乱切り) 50g
 コンニャク 1/2枚
 ネギ(ぶつ切り) 1/2本
 油 大さじ1

■作り方■

- [1] 材料を切り分け、コンニャクはスプーンなどで一口大にちぎる。ゴボウとニンジン軽くゆでておく。
- [2] なべに油を熱して生姜を炒め豚肉が白っぽくなるまでいためる。
- [3] ネギ以外の材料を加えて、全体に油が回るまでいためる。
- [4] 水を加えて材料が八分どおり柔らかくなるまで煮る。途中浮いてくるあくは取り除く。
- [5] みその半量を溶いて材料を柔らかく煮て、残りのみそを加える。最後にネギを入れて温める。



静電気防止グッズ

空気が乾燥しているこの季節、静電気のバチバチッ！はイヤですよね。体質や衣服によっても感じやすさが違ってきますが、帯電しないためのいろいろな静電気防止グッズが販売されています。

■身につけて除去するタイプのもの

ネックレスやブレスレット下着や靴下・手袋など。「サンダーロン」という電気除去繊維が編み込んであります。ただ、着ている衣類の種類や個人の体質、気温などの違いで効果に差が出るので、完全除去というわけにはいかないこともあります。

■キーホルダータイプのもの

ドアノブや車のドアなどに直接触れて放電させるので確実に除電出来ます。

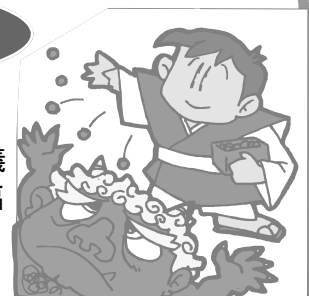
他に、スプレータイプのものや、ハンドクリームなど様々なグッズがあります。



教えて。マナー

節分

疫病や災害を払う儀式のひとつとして中国から伝えられた「追難(ついな)の儀式」に由来。豆には霊力があると考えられており、豆を蒔くことで邪気を払い福を呼び込むと考えられています。



豆まきの作法 (地方や家庭によって違いがあります)

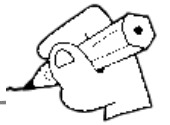
豆は炒って、夜豆まきを始めるまで榎などに入れて神棚に供えておく。

イワシの頭を焼いてヒイラギの枝に刺したものを神棚に供えた後、家の軒先や戸口窓口などに挿す。ヒイラギの葉のトゲが鬼の目を刺し、イワシの匂いで魔よけになるといわれる。

年男(その年の干支生まれの男性)または一家の主人が「福は内、鬼は外」と言いながら炒った豆をまいて鬼を追い出し、福が出て行かないように戸を閉める。終わったらそれぞれの歳の数(又は歳の数+1)だけ豆を食べ一年の無病息災を祈る。

恵方巻

節分の日にその年の恵方(今年は北北西)を向いて太巻きを丸かじりすると一年間無病息災で過ごせるといういい伝えがある。太巻きの具は、七種類、無言で一本を食べ終わることがポイント。



ひとごと



にっこにっこ通信を始めて何とか一年が過ぎました。内容の完成度よりも(!?)、月1回作り続けることを目標にしてあまり無理をしないでやってきたと言うのが正直なところ。もしかして、貰っても迷惑な方もいるかも、とも思いつつ、「楽しみにしてるヨ。」などと言っていたと、ちょっと気を良くしたりしています。

私は今、数字のパズルにはまっています。「数独」や「ナンプレ(ナンバープレイス)」と呼ばれるあれです。冬休みに小僧たちが、同じ問題を時間を競ってやっていたのですが、どれどれ、とやってみたら、意外にむずかしい。理屈どおりに数字を埋めていけばできるのかと思ったら、そんな甘いもんじゃないようで、小僧たちのやっていたような、ちょっと高度なレベルのをいきなりやってもダメみたいです。(私だけ?)で、本屋さんに行ったついでに、初級からの問題集を一冊買ってしまったのです、なんと元旦に。その時は「一年の計は元旦にあり」って言う言葉、忘れてたんですね。今年一年、これに明け暮れるのでしょうか...100問あるうち、今46問目。もうすぐ半分ですが、これからが手強い。早くも途中で投げ出しそうな予感が...

寒の時期に入り、味噌教室も賑わってきました。そろそろ仕込みをとお考えの方、お早目にご予約下さい。

H19.1.15



発行人

漬物・佃煮・味噌・納豆

 **とべや** / 戸辺食品工業株式会社

戸邊 郁恵

〒324-0058

栃木県大田原市紫塚4-3944

電話 0287-23-1221

FAX 0287-23-1231

URL <http://www.ne.jp/asahi/ootawara/tobeya/>

e-mail tobeya@info.email.ne.jp



『にっこにっこ通信』は、いつも **とべや** にご来店・ご利用頂いているお客様、**戸辺食品** の通信販売をご利用頂いているお客様などにお届けしています。

お客様とのコミュニケーションを目的に、月1回を目標に発行しているものです。